

平成 2 8 年度島根支部事業実施概要の報告

平成28年度島根支部業務運営方針

（基本理念）

1. 保険者機能を発揮し、地域社会の発展に貢献する。
2. 活力と緊張感のある業務体制を構築し、働き甲斐の持てる職場風土を確立する。

（スローガン）

1. 加入者利益の実現に努めます！
2. 職員同士のチームワークを大切にします！
3. 創造性を発揮し、積極的にチャレンジします！

（重点取組事項）

1. 事業所とのコラボヘルスの強化
 - （1）健康経営の普及・促進
 - （2）データヘルス計画の実践
2. ジェネリック医薬品の使用促進
3. 地域医療構想への関与
4. 自治体等との連携強化による健康づくり推進
5. 横断的かつ互換性ある業務態勢の定着化
6. 事務3原則（正確、迅速、丁寧）の励行と業務効率化の実現

I 保険運営の企画

1. 保険者機能の発揮による総合的な取り組みの推進

(1) 「健康経営®」の普及・促進

※「健康経営」は特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標

➤ 従業員の健康づくりを経営の優先課題ととらえ積極的に取り組む「健康経営」を普及・促進することにより、加入者の健康増進や医療費の適正化を図る

① ヘルス・マネジメント認定制度の創設（平成28年4月）

➤ 加入事業所に対する健康経営への動機づけサポート

【実施状況】（平成29年3月末時点）

健康宣言事業所	160事業所
認定事業所	15事業所

健康宣言エントリーシート (応募用紙)

宣言して取り組みます

○ 当社は、従業員一人ひとりが、心身ともに健康で働き続けることができる会社を目指します。

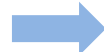
○ 具体的には、以下の項目について更に取り組みを進め「ヘルス・マネジメント認定」を目指します。

① 健診・重症化防止
② 健康管理・安全衛生
③ 喫煙対策
④ メンタルヘルス対策

◀ 健康宣言エントリーシート (応募用紙) ▶

② 健康経営セミナーの開催

➤ 島根県、山陰中央新報社と共同で「健康経営セミナー」を開催し、健康経営に取り組む機会を提供（9月21日）



最近、従業員の健康をコストではなく「投資」ととらえる「健康経営」が注目されており、このたび「健康経営がなぜ必要か」「どのような効果があるか」「どのように取り組めばよいのか」などをテーマとして、健康経営セミナーを開催します。経営者、役員の皆様には、この機会にぜひご参加ください。

講演

健康経営にはこんなメリットがあります!

- ① 企業イメージの向上 (企業ブランド価値の向上)
- ② 生産性の向上 (従業員のモチベーションアップ、欠勤率の低下)
- ③ リスクマネジメント (労災事故・不祥事の防止)
- ④ 健康増進 (従業員の健康寿命の延伸)

講演I 「社会に貢献する健康経営」
【講師】花王株式会社 エグゼクティブ・フェロー 安川 拓次氏

講演II 「中小企業の健康経営促進施策」(仮題)
【講師】経済産業省 中国経済産業局

講演III 「ヘルス・マネジメント認定制度」について
【講師】全国健康保険協会 島根支部

講師：安川拓次氏

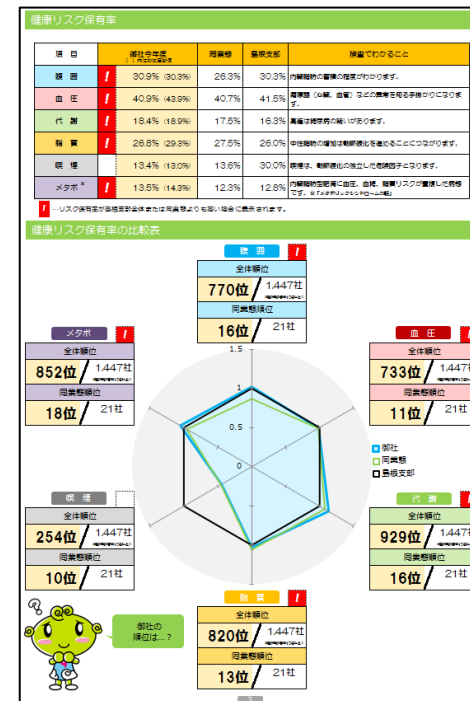
◀ 健康経営セミナー広報用チラシ ▶

③ 事業所訪問（事業所まるごと対話）による「健康宣言」の促進

- 健康経営の普及を最重要目的とし、支部の全所体制事業の考えのもと、職員による事業所訪問を実施し、「ヘルス・マネジメント認定制度」の説明を行うとともに、当該事業所の「健康宣言」を促す
- 「ヘルス・マネジメントカルテ」により、訪問事業所の健康状況等の概要を説明し、各種保健事業の利用の要請や案内を行う
- 事業所の状況に応じて、医療費適正化に向けた啓発を行う

実施結果	
実施時期	平成29年2月中旬～4月上旬
訪問事業所数	51事業所
健康宣言事業所数（目標）	30事業所
健康宣言事業所数（実績） ※4月25日時点	20事業所

＜ ヘルス・マネジメントカルテ（抜粋） ＞



④ 広報（外部媒体）

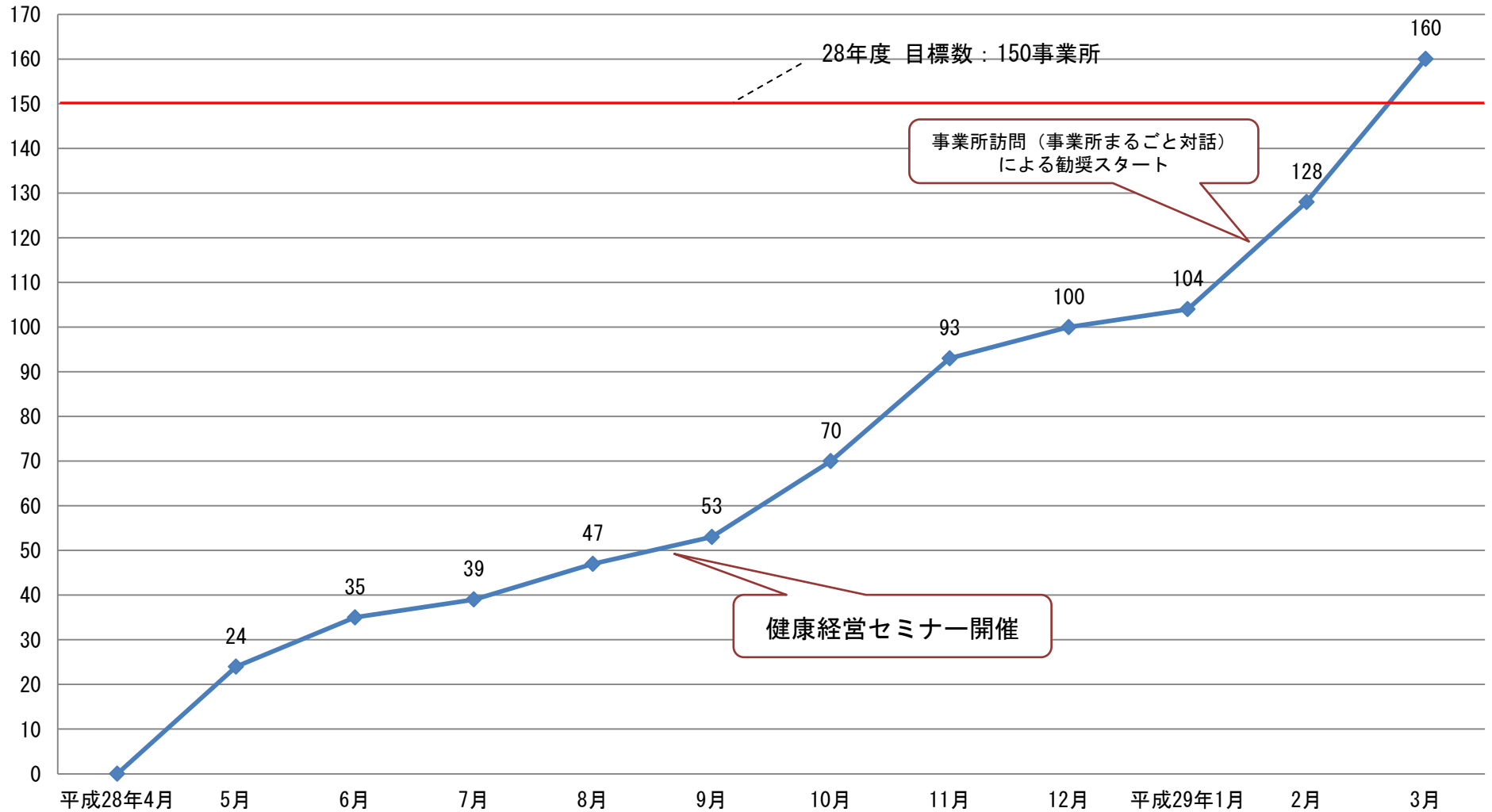
【実施状況】

実施月	活動内容
平成28年4月	山陰中央新報の特集記事（山陰リーダーズ・アイ）に支部長インタビュー掲載
平成28年5月	「島根県商工会議所連合会事務局長会議」において周知の依頼を実施
	「健康長寿しまね推進会議」における事業紹介
	「島根県社会保険労務士会」における事業紹介
平成28年6月	経済誌「山陰経済ウィークリー」に広報掲載
	山陰中央新報の特集記事（しまね健康づくりキャンペーン）に支部長インタビュー掲載
	山陰中央新報に広報掲載
平成28年6月～	県内の8商工会議所の会議における事業紹介
平成28年7月～	県内の各保健所の地域・職域会議、セミナーにおける事業紹介
平成28年9月	経済誌「山陰経済ウィークリー」に広報掲載（毎週 火曜日、計4回）
	山陰中央新報に広報掲載
平成28年10月	「健康保険委員交流会」における事業説明、分散会の実施
平成28年12月	経済誌「山陰経済ウィークリー」に広報掲載（毎週 火曜日、計4回）
	山陰中央新報に広報掲載
平成29年1月	山陰中央新報において、宣言（認定）事業所の取り組み紹介記事の掲載
平成29年2月	県内商工会議所の役員（常議員等523事業所）に対し、文書勧奨の実施
	中小企業団体中央会「女性塾」において、事業説明
平成29年3月	山陰中央新報において、宣言（認定）事業所の取り組み紹介記事の掲載（2回目）【P6参照】

※協会けんぽ島根支部ホームページ、広報紙等を除く

【健康宣言事業所数の推移】

(事業所数)



(2) 島根県や関係団体等との協力・連携の推進

協定締結団体	内容
島根県	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘルス・マネジメント認定制度の共同実施 ・職場におけるたばこ対策セミナー（8月）の共催 ・健康経営セミナー（9月）の共催 ・協会けんぽチャレンジウオーク（10・11月）への後援 ・連名によるかかりつけ医、歯科医、薬局のポスター貼付（1月）（県・3師会）【P9参照】 ・メンタルヘルス対策セミナー（1・2月）の共催 ・ジェネリック医薬品使用促進セミナー（2月）の共催
島根県医師会 島根県歯科医師会 島根県薬剤師会	<ul style="list-style-type: none"> ・職場におけるたばこ対策セミナー（8月）への後援（3師会） ・健康経営セミナー（9月）への後援（3師会） ・連名によるかかりつけ医、歯科医、薬局のポスター貼付（1月）（3師会・県）【P9参照】 ・メンタルヘルス対策セミナー（1・2月）の共催（医師会） ・メンタルヘルス対策セミナー（1・2月）への後援（歯科医師会、薬剤師会） ・ジェネリック医薬品使用促進セミナー（2月）の共催（薬剤師会） ・ジェネリック医薬品使用促進セミナー（2月）への後援（医師会、歯科医師会） ・健康保険医療事務（医科）合同セミナー（2月）への後援（医師会）【P10参照】
島根県国民健康保険団体 連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・連合会主催の健康づくりセミナー（7月）へ島根支部が後援（ブース出展） ・協会けんぽチャレンジウオーク（10・11月）への後援
県内8市	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診とがん検診の同時実施 ・各市との連名による市庁舎等へのジェネリック医薬品の使用促進懸垂幕の掲示（8月～11月） （※掲示時期は、市により異なる） ・各市との連名による市庁舎等への特定健診受診促進懸垂幕の掲示（5月～翌3月） （※掲示時期は市により異なる）
島根県商工会議所連合会 島根県商工会連合会 島根県中小企業団体中央会 島根県経営者協会	<ul style="list-style-type: none"> ・職場におけるたばこ対策セミナーへの後援（商工会議所連合会） ・健康経営セミナー（9月）への後援（4団体） ・「ヘルス・マネジメント認定制度」の周知協力（各種会議における説明等）
山陰合同銀行 島根銀行	<ul style="list-style-type: none"> ・「ヘルス・マネジメント認定制度」へのインセンティブ（貸出金利の優遇）の実施
島根県社会保険労務士会	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保険労務士と連携した事業者健診データ取得勧奨の実施

① 連名によるかかりつけ医、歯科医、薬局のポスター貼付

➤ 医療費適正化を目的として関係団体と連携し「かかりつけ」ポスターを作成

《かかりつけ医、歯科医、薬局 ポスター》



② 健康保険医療事務（医科）合同セミナーの開催

➤医療費適正化、事務の効率化を目的とした合同セミナーの実施

日時 平成29年2月16日（木）14:00～16:00

場所 くにびきメッセ 501大会議室

内容

講演Ⅰ 健康保険給付に係る諸手続きについて

講師：全国健康保険協会島根支部
レセプトグループ長補佐

講演Ⅱ 適正なレセプト請求について

講師：社会保険診療報酬支払基金島根支部
審査業務第一課長

後援

社会保険診療報酬支払基金島根支部
島根県医師会

参加者数

121名（81医療機関）

◀ セミナーの様子 ▶



◀ 協会けんぽ資料（抜粋） ▶

高額療養費・限度額適用認定証～限度額適用認定証～

受診される際に、**あらかじめ**「限度額適用認定証」の交付をうけ、医療機関に提示することにより、医療機関窓口での支払いが自己負担限度額まで軽減されます。

①申請 → ②交付（ご自宅へ郵送）

③提示と支払い（自己負担限度額まで）

【申請書名】	健康保険 限度額適用認定申請書 医療保険 限度額適用認定申請書
【添付書類】	・健康保険証のコピー ・被保険者が非課税であれば、非課税証明書の原本（申請書内に証明をうけている場合は不要）
【提出期限】	必要とされる場合すみやかに
【注意事項】	交付の対象となるのは、 70歳未満の方 です。 70～74歳の方は、高齢受給者証の提示で限度額が適用されます。（ただし、70～74歳の被保険者が非課税で、世帯所得Ⅰ、Ⅱに該当する場合は別途申請が必要です。）

16

2. ジェネリック医薬品のさらなる使用促進

(1) ジェネリック医薬品使用促進セミナーの開催

➤ジェネリック医薬品の使用率向上を目的としたセミナーの実施

開催日時 平成29年2月23日（木）13：30～16：00

会場 くにびきメッセ501大会議室（松江市）

内容

講演Ⅰ ジェネリック医薬品の基礎知識

～臨床上的有効性・安全性が先発医薬品と同等であることを担保している方法～

講師 日本ジェネリック医薬品学会理事 緒方宏泰氏

講演Ⅱ ジェネリック医薬品を安心して勧めていただくために

～業界・企業の取り組みを中心に～

講師 日本ジェネリック製薬協会総務委員会広報部会員 平野伸治氏

講演Ⅲ ジェネリック医薬品について誰に相談しますか？

講師 一般社団法人島根県薬剤師会常務理事 山田島智治氏

共催 島根県薬剤師会

後援 島根県、島根県医師会、島根県歯科医師会

参加者 60名（うち、医療関係者13名、健康保険委員外47名）

◀ セミナーの様子 ▶



◀ セミナー周知チラシ ▶

ジェネリック医薬品 使用促進セミナー

参加費 無料

～ジェネリック医薬品への理解を深め、安心して使用していただくために、最新かつ正確な情報を提供します～

○ 日 時：平成29年2月23日（木）13:30～16:00（受付開始13:00）
2月20日（月）までにお申し込みください。

○ 会 場：くにびきメッセ 501大会議室
（松江市学園南1-2-1）

○ 対象者：健康保険委員、医療関係者等

題目	講師
講演① ジェネリック医薬品の基礎知識 ～臨床上的有効性・安全性が先発医薬品と同等であることを担保している方法～	日本ジェネリック医薬品学会 理事 緒方 宏泰 氏
講演② ジェネリック医薬品を安心して勧めていただくために ～業界・企業の取り組みを中心に～（仮題）	日本ジェネリック製薬協会 総務委員会広報部会委員 平野 伸治 氏
講演③ ジェネリック医薬品について誰に相談しますか？	一般社団法人 島根県薬剤師会 常務理事 山田島 智治 氏

申込方法は裏面をご覧ください！

主催：全国健康保険協会（協会けんぽ） 島根支部
共催：一般社団法人島根県薬剤師会
後援：島根県、一般社団法人島根県医師会、一般社団法人島根県歯科医師会

(2) 広報及び説明会等の機会を活用した周知

【実施状況】

内容	実施月
保険料納入告知書同封チラシへの記事掲載	8月
健康保険委員向け広報誌への記事掲載	3月
新任事務担当者説明会における周知	5月、8月、12月、2月

(3) 新規適用事業所への使用促進

➤ 新規適用事業所に対し、ジェネリック医薬品の使用促進依頼文書と被保険者人数分のジェネリックシールを送付

【実施状況】

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
送付事業所数	56	29	46	35	36	42	49	30	32	30	24	36	445
送付枚数	136	91	118	98	70	106	494	113	147	70	56	92	1,591

(4) 自己負担軽減額通知の実施

➤先発医薬品から切り替えた場合の自己負担軽減額通知を加入者へ送付

【実施状況（島根支部部分）】

実施回数	実施時期	送付件数	切替件数	切替率	軽減効果額/月
1回目	平成28年9月	19,518件	5,290件	27.1%	7,689,071円
2回目	平成29年2月	18,872件			

※2回目実施結果は未確定

(5) 平成28年度版 島根支部作成「疾患別価格差リーフレット」による使用促進

➤先発医薬品とジェネリック医薬品との差額を疾患ごとに一覧表にしたリーフレットを作成し、島根県薬剤師会会員薬局（307薬局）において配布することで加入者の意識変容を促す（7月）



《 表紙 》

疾患別	ジェネリック	先発	差額
高血圧 (1錠)	14,240円	3,290円	6,576円
1錠	365円	7,670円	18,559円
糖尿病 (1錠)	7,670円	3,290円	3,290円
1錠	365円	4,380円	4,380円
喘息 (1錠)	13,140円	5,480円	6,576円
1錠	365円	6,576円	7,668円
痛風 (1錠)	3,510円	1,090円	1,820円
1錠	90円	1,890円	2,430円
花粉症 (1錠)	90円	80円	80円
1錠	200円	120円	110円

《 リーフレット内容（一部抜粋） 》

(6) 島根支部独自希望シールおよびクリアファイルの作成・配布

➤全国的な人気キャラクターである「しまねっこ」を使用したシール（またはクリアファイル）による効果的な使用促進

【配布実績】

- 島根県国民健康保険団体連合会講演会で配布（7月9日）
- 島根支部主催のウォーキングイベントで配布（10月23日、11月26日）
- 島根県と地元新聞社共催のイベントにて配布（3月18日）
- 事業所訪問時（P4参照）にシールを配布依頼（2月～3月）
- 健康保険委員向け広報誌にシールの送付依頼案内書を同封（3月）



◀ 島根支部独自希望シール ▶

(7) 保険調剤薬局へのアンケート実施

➤保険調剤薬局のジェネリック医薬品に対する意識や現状を把握し、効率的・効果的な使用促進に向けた基礎資料とするため、アンケートを実施（7月）

【実施結果】

対象数	307 薬局
回答数	260 薬局

※回答率 84.5%

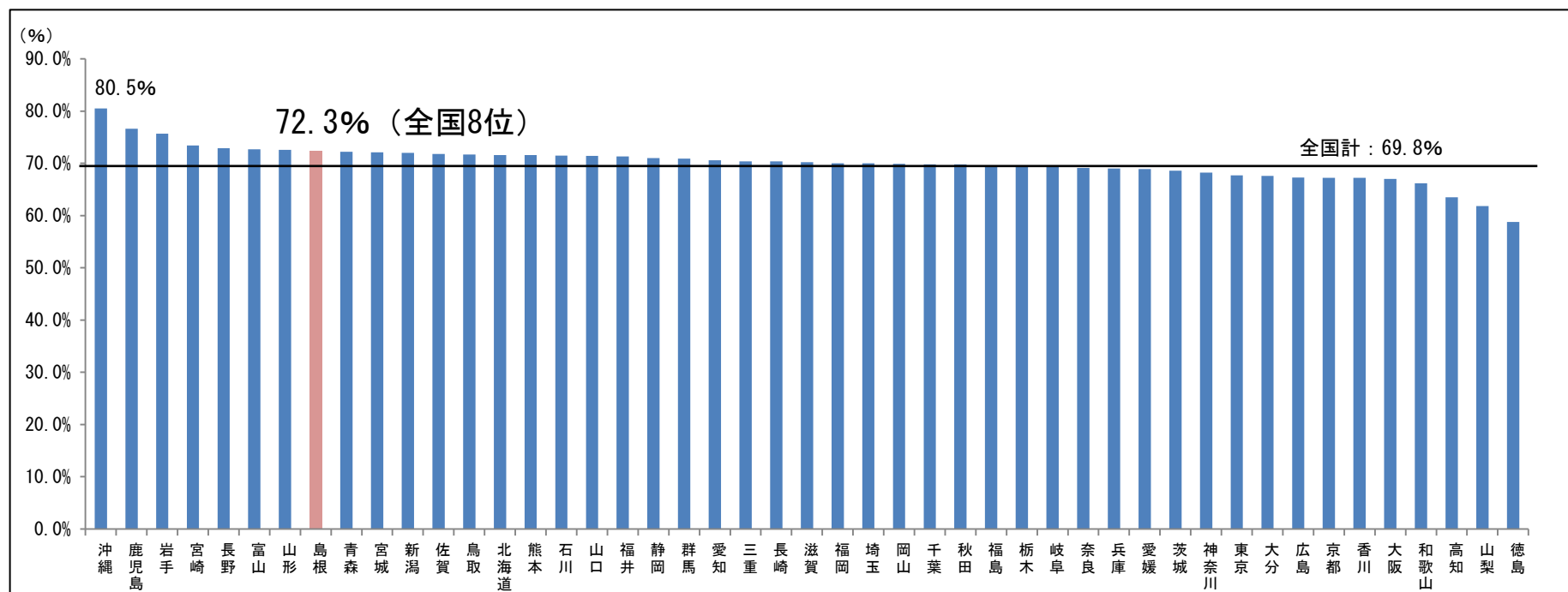
(8) 使用促進懸垂幕の掲示

- ジェネリック医薬品の使用促進懸垂幕を作成し、県内全市（8市）と共同で市役所庁舎等に掲示

(9) 島根県薬剤師会との連携による使用促進

- 島根県薬剤師会会報「県薬しまね」への記事掲載（7月、1月）

● 都道府県支部別ジェネリック医薬品使用状況（調剤分）（数量ベース）【平成28年12月診療分】



※平成27年12月：65.0%（全国9位）

3. 地域医療への関与

(1) 以下の会議等に出席し、意見発信を実施

日付	会議名等	参加者
6月30日	隠岐地域保健医療対策会議在宅医療部会	企画総務グループ長
7月20日	松江地域医療構想調整会議	支部長
7月20日	益田地域保健医療対策会議医療・介護連携部会	企画総務グループ長
8月31日	島根県医療審議会	支部長
9月12日	保険者協議会	支部長・企画総務部長
11月8日	浜田地域保健医療対策会議	企画総務部長
2月9日	出雲医療・介護連携専門部会	企画総務部長
3月6日	出雲地域保健医療対策会議	企画総務部長
3月10日	松江地域保健医療対策会議	支部長
3月10日	浜田地域保健医療対策会議	企画総務部長
3月14日	益田地域保健医療対策会議	企画総務グループ長
3月17日	島根県医療審議会総会	支部長
3月23日	大田圏域地域保健医療対策会議	業務部長

4. 広報の推進

(1) ホームページのほか、各種広報誌等による加入者・事業主への情報提供

【実施状況（定例分）】

月	保険料納入告知書同封チラシ	社会保険しまね	だんだん健康	メールマガジン
4	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度の健診案内 傷病手当金・出産手当金の添付書類 被扶養者資格の再確認案内 「健康経営」普及に関する取り組み 			
5	<ul style="list-style-type: none"> ヘルス・マネジメント認定制度案内 平成28年度生活習慣病予防健診費用一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> 被扶養者資格の再確認案内 	<ul style="list-style-type: none"> ヘルス・マネジメント認定制度案内 社会保険事務説明会案内 傷病手当金、出産手当金申請方法 たばこ対策セミナー案内 健康保険委員住所変更案内 栄養士コラム 	
6	<ul style="list-style-type: none"> 健康保険委員勧奨 ヘルス・マネジメント認定制度（HP）案内 「健康経営」普及に関する取り組み 協会けんぽ島根支部ホームページ紹介 			
7	<ul style="list-style-type: none"> 限度額適用認定証・特定疾病療養受療証制度案内 被扶養者資格再確認書類の提出勧奨 たばこ対策セミナー案内 	<ul style="list-style-type: none"> 限度額適用認定証制度案内 	<ul style="list-style-type: none"> たばこ対策セミナー案内・栄養士コラム 島根支部健診結果分析 受診勧奨に関するお知らせ ジェネリック医薬品軽減通知案内 	
8	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度決算見込み 健康保険委員交流会案内 ジェネリック医薬品軽減通知案内 健康経営セミナー案内 			
9	<ul style="list-style-type: none"> 協会けんぽチャレンジウォーク案内 保険証の使用について・保険証返却依頼 住所変更手続き案内 	<ul style="list-style-type: none"> 健保給付申請勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> 協会けんぽチャレンジウォーク案内 たばこ対策セミナー・健康経営セミナー 特定健診Q&A・レシピ・栄養士コラム 	<ul style="list-style-type: none"> メールマガジン再開のお知らせ 協会けんぽチャレンジウォーク

月	保険料納入告知書同封チラシ	社会保険しまね	だんだん健康	メールマガジン
10	<ul style="list-style-type: none"> ・健診案内・特定保健指導案内 ・協会けんぽチャレンジウオーク案内 ・第三者等の行為による傷病届案内 ・島根県からのお知らせ・健保委員募集 			<ul style="list-style-type: none"> ・健康宣言事業所募集 ・協会けんぽチャレンジウオーク ・社会保険委員研修会 ・島根県、県央保健所のお知らせ ・レシピ
11	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘルス・マネジメント認定制度に関するお知らせ ・健保委員募集 ・マイナンバーの取扱いについて ・島根県からのお知らせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・出産に関する給付について 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘルス・マネジメント認定事業所紹介 ・健保委員交流会 ・協会けんぽチャレンジウオーク ・第三者の関わる傷病と健康保険 ・メンタルヘルス対策セミナー ・栄養士コラム 	<ul style="list-style-type: none"> ・海外療養費 ・健保委員交流会 ・保険証返却依頼 ・レシピ
12	<ul style="list-style-type: none"> ・健保委員交流会 ・健康保険の申請書の提出先 ・健保委員表彰 ・メンタルヘルス対策セミナー案内・健保委員募集 			<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供サービスの再開 ・メンタルヘルス対策セミナー ・被扶養者資格再確認結果 ・年末年始の営業日 ・レシピ
1	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供サービスの再開 ・協会けんぽチャレンジウオーク ・医療費のお知らせの送付 ・被扶養者資格の再確認結果 	<ul style="list-style-type: none"> ・協会けんぽのマイナンバーの取扱いについて 	<ul style="list-style-type: none"> ・メールマガジン配信の再開 ・健康保険事務とマイナンバー制度 ・ジェネリック医薬品使用促進セミナー案内 ・健保委員表彰・栄養士コラム 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康宣言事業所数 ・マイナンバー取り扱い ・ジェネリックセミナー案内 ・レシピ
2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度保険料率について 			<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度保険料率 ・情報提供サービスによる健診申込み ・医療費のお知らせ ・ジェネリックセミナー案内
3	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度保険料率 ・資格喪失後の保険証の返却 ・平成29年度健康診断のお知らせ ・健康経営の推進について 	<ul style="list-style-type: none"> ・退職後の健康保険の加入について 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品使用促進セミナー結果 ・「健康経営」事業所一覧 ・平成29年度健康診断のご案内 ・ジェネリック医薬品希望シールの配布 ・保健師コラム 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度健康診断のご案内 ・退職後の健康保険 ・特定疾病療養受領証・限度額適用認定証

II 健康保険給付等

1. サービス向上のための取り組み

(1) 加入者の意見や苦情等を迅速かつ正確に現場にフィードバックすることによる、サービスの改善

➤お客様満足度調査の結果を踏まえた課題等にかかる職員研修の実施

【お客様満足度調査の結果（総合満足度）】

	窓口アンケート調査		架電調査	
	島根支部	全支部平均	島根支部	全支部平均
平成28年度	94.4%	97.4%	66.7%	59.9%
平成27年度	98.7%	96.8%	66.7%	57.8%

➤お客様の声に基づくサービス改善の推進

➤支部独自のお客様満足度調査を実施し改善を図る（28年7月実施）

・調査結果、要望などの意見について、職員全体で共有する

(2) サービススタンダードの着実な実施

➤健康保険給付について、サービススタンダード（※）により適切に管理のうえ着実に実施

※サービススタンダードとは申請の受付から振込までの期間を10営業日以内とすること

(3) 限度額適用認定証の利用促進

- 県内医療機関に限度額適用認定証を周知するとともに申請書の設置を依頼し、利用促進と郵送率の向上を図る（28年5月実施）
 - ・ 病院・有床診療所（92ヶ所）については、依頼文書とともに限度額適用認定証利用勧奨文書等を送付
 - ・ 大規模病院（5ヶ所）については、訪問のうえ依頼
- 県内の保険薬局（313ヶ所）に対して限度額適用認定証利用勧奨文書等を送付（29年2月実施）

【限度額適用認定証等の発行状況】

	平成27年度	平成27年度 (4～12月)	平成28年度 (4～12月)
発行数（件）	10,709	7,767	8,463

【申請書等受付 郵送率】

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
島根支部	67.0%	77.5%	79.1%	81.0%
全支部平均	77.2%	78.7%	81.0%	83.4%

2. 高額療養費制度の周知

(1) 高額療養費未申請者に対するターンアラウンド方式^(※)による申請の促進

➤平成29年1月からは、従来より2か月早く（受診月から6か月後に）案内を送付

※ターンアラウンド方式…高額療養費の申請が可能と考えられる方に対して、受診日より一定期間経過後に協会けんぽよりお知らせを送付し、申請を促す

【実施状況】（平成29年3月末時点）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
案内数（件）	389	375	385	363	442	404	402	868	772	451	496	473	5,820
受付数（件）	137	218	217	226	206	237	236	461	385	410	329	340	3,402

3. 被扶養者資格の再確認

(1) 高齢者医療に係る拠出金等の適正化及び被扶養者に該当しない方の無資格受診防止を目的に実施

(2) 未提出事業所への督促

➤平成28年9月に加入者10名以上の事業所60件に対して、文書による督促を実施

(3) 被扶養者状況リストの提出状況（最終とりまとめ分（平成28年10月31日時点））

【実施結果】

区分	リスト送付事業所数	リスト受付事業所数	リスト提出割合
島根	7,545件	6,737件	89.29%

※28年度リスト提出割合は全支部中、上位8位

※島根支部の昨年度の提出割合は90.00%

4. 柔道整復施術療養費の照会業務の強化

(1) 効果的な審査及び調査手法の検討、多部位・頻回申請に対する照会業務の強化

- 多部位・頻回及び不適切な受診の疑いがある患者に対して患者照会文書を送付
- 疑義案件について厚生局へ情報提供の実施

【適正給付のための文書照会状況】（平成29年3月末時点）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
照会（件）	33	62	147	57	61	86	92	70	88	134	104	177	1,111
回答（件）	19	36	89	39	36	49	57	34	55	82	59	0	555
疑義返戻（件）	0	4	1	1	2	0	3	3	7	6	2	0	29

(2) 不適切な申請防止のための加入者及び事業主への周知の促進

- 整骨院の正しいかかり方に関するチラシをホームページへ掲載するとともに患者照会文書に同封
- 長期施術継続患者に対して制度周知文書を送付（28年10月5日、714件送付）

【年度別支給決定状況】（※平成28年度は、平成28年12月分までの数値）

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度※
支給件数	41,430件	43,487件	32,332件
支給金額	146,556,919円	148,809,313円	108,278,121円

5. 傷病手当金、出産手当金の不正請求の防止

(1) 「保険給付適正化プロジェクトチーム」による適正給付及び調査手法の検討

- 「現金給付適正化対策における審査強化」要領に基づく適正化の推進
- 保険給付適正化対策プロジェクト会議を毎月開催
- 事業主への立入検査の実施（厚生労働省への認可申請）
（6月1件、7月2件、8月1件、9月2件、12月3件、2月2件 計11件）

【請求者への療養状況等照会】（平成29年3月末時点）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
照会（回答）（件）	9	3	4	8	6	4	3	12	3	12	9	11	84
正当（件）	9	3	4	8	6	4	3	12	3	12	9	5	78
不当（件）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【年度別支給決定状況】（※平成28年度は、平成28年12月分までの数値）

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度※
傷病手当金	支給件数	7,229件	6,670件	5,628件
	支給金額	1,156,961千円	1,058,919千円	845,390千円
出産手当金	支給件数	1,479件	1,505件	1,533件
	支給金額	452,397千円	477,330千円	390,592千円

6. レセプト点検の効果的な推進

(1) 点検業務の充実強化による点検効果額の更なる引上げ

- 自動点検マスタ等システムを活用した効率的な点検の徹底
- 点検員のスキル向上のための勉強会の開催（毎月）
- 点検技術の底上げのための点検員研修の実施
- 点検員会議（毎月）による査定事例の集約及び共有化
- 支払基金との効果的な打ち合わせ会（定例会等）の実施（毎月）

【医療機関照会状況】（平成29年4月17日時点）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
照会（件）	508	402	488	1,070	547	547	467	365	409	673	496	383	6,355
回答（件）	497	395	481	1,056	534	532	450	356	402	637	471	352	6,163

【負傷原因照会状況】（平成29年4月17日時点）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
照会（件）	47	41	121	151	174	150	144	141	140	135	115	121	1,480
回答（件）	38	33	98	126	155	96	89	74	71	83	74	78	1,015

【資格点検エラー件数】（平成29年3月末時点）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
資格点検 エラー (件)	2,805	3,473	3,637	3,242	3,425	3,285	3,216	3,259	3,443	3,421	3,502	3,160	39,868

【再審査請求状況】（平成29年3月末時点）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
請求数 (件)	2,987	3,641	3,457	3,350	3,678	3,746	4,012	3,943	3,252	3,989	4,118	3,782	43,955

7. 資格喪失後受診等による債権の発生防止のための保険証の早期回収強化

(1) 債権の発生を防止するための保険証早期回収強化の取組み

- 保険証送付封筒の裏面に、保険証回収への協力依頼文書を印刷
- 一般被保険者に対する日本年金機構からの一次返納催告文書に、協会けんぽからの返納催告文書と協会けんぽ宛返信用封筒を同封
- 被保険者証の未返納者に対する文書催告送付後の電話督促
- 事業主宛広報物及び事務説明会での保険証返納周知

【保険証の回収状況】（※平成26年度は26年7月から27年3月の数値）

区分	平成26年度※	平成27年度	平成28年度
回収対象数（件）	35,665	49,328	46,312
回収数（件）	35,479	49,080	46,009
回収率	99.48%	99.50%	99.35%
（参考）回収率（全支部平均）	97.78%	97.57%	96.83%

8. 積極的な債権管理・回収業務の推進

(1) 債権の早期回収と法的手続きによる回収の強化

➤債権回収スケジュール等の見直し

平成28年7月から、返納催告を従来より1か月前倒して実施し、債権の早期回収を図る

➤保険者間調整※の積極的な活用

調整完了件数 27件 4,938,328円回収

※保険者間調整とは、資格喪失後受診による返還金債権において、資格喪失後の新たな資格が確認された場合に被保険者の同意に基づき保険者間で返還金の調整を行うこと

➤法的手続きによる回収

平成25年度5件、平成26年度26件、平成27年度7件、平成28年度22件

- ・法的手続き計22件のうち、完納6件、訴訟による和解（分割納付）1件、債務名義取得7件、預金差押え0件、給与差押え0件、取下げ5件、進行中3件

【債権回収電話催告及び訪問勧奨の実施状況】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話催告（件）	20	28	27	41	22	30	19	39	19	30	55	74	404
訪問催告（件）	6	3	12	5	3	2	3	9	26	7	14	3	93

【年度別債権回収状況】（平成29年3月末時点）※数値下の括弧内は件数

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
調定金額	85,777,590円 (1,056)	106,777,519円 (1,023)	122,934,973円 (1,141)
回収金額	45,509,818円 (785)	60,015,449円 (717)	80,409,147円 (867)
回収率（金額ベース）	53.06%	56.21%	65.41%

9. 健康保険委員の活動強化と委嘱者数拡大

(1) 情報提供

- 健康保険委員向け広報誌「だんだん健康」の送付（奇数月）

(2) 健康保険委員表彰の実施と委嘱者数の更なる拡大

- 健康保険委員表彰の実施
理事長表彰3名、支部長表彰8名（11月）
- 未委嘱事業所への勧奨文書の送付および電話勧奨

【委嘱促進の取組み】

取組内容	件数
新規適用事業所への文書勧奨	445件
上記事業所（被保険者5人以上）への電話勧奨	60件

(3) 研修会の開催

- 社会保険委員等研修会において、「職場における健康づくり」について説明
健診・保健指導による生活習慣病予防、健康寿命を伸ばす健康づくりの重要性、健康経営等について理解を深めていただく

◀ 説明資料（抜粋） ▶

場所	開催日	参加者
松江	11月7日	159名
出雲	11月9日	111名
浜田	11月16日	57名

「職場における健康づくり」
平成28年度 社会保険委員等研修会資料

ケース1：健診を活用して早期がん治療
~Aさんの場合~

- ・Aさんは55歳の男性労働者。
- ・会社を定年退職し、生活習慣病予防健診で早期発見！！！！
- ・今年の春、生活習慣病予防健診を受けた際、胸部レントゲンで肺がんが見つかった。健診の検診は1日、リンパ節への穿刺検査も、超音波を用いた胃切除術を行った。手術後12日間で退院した。
- ・手術前の検査を怠り会社を休んだ期間は、25日程度であった。その後の経過もよく、定期検査を受けながら仕事を続けている。

(4) 健康保険委員交流会の開催

➤協会けんぽの事業について理解を深めていただくとともに、委員同士の交流を深め、健康づくり等の取り組みについて情報交換する機会を提供

【意見交換会テーマ】

- ①健康経営の取り組み ②健診・特定保健指導の活用
- ③健康管理・安全衛生の取り組み ④職場のメンタルヘルス・喫煙対策

場所	開催日	会場	参加者
松江	10月6日	くにびきメッセ 501大会議室	34名
出雲	10月14日	ニューウェルシティ出雲 百合の間	29名
浜田	10月12日	いわみーる 402研修室	15名



≪ 第1部 セミナーの様子 ≫



≪ 第2部 意見交換会の様子 ≫

(参考)

【平成28年度 健康保険委員委嘱者数の推移】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
委嘱者数 (人)	1,531	1,531	1,532	1,532	1,538	1,541	1,536	1,537	1,537	1,536	1,535	1,538

【年度別 健康保険委員委嘱者数の推移】（各年度末の数値）

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
委嘱者数（人）	1,147	1,485	1,538

Ⅲ 保健事業

1. 健診事業の推進

(1) 生活習慣病予防健診の受診率向上に向けた取組

① 健診実施機関の拡充

- 医療機関への健診実施に係る勧奨
- ホームページによる実施機関の募集
- 島根県への協力依頼の実施

【医療機関等への勧奨実施状況】

区分	松江市	大田市	浜田市	江津市	益田市	県外	計
27年度勧奨機関（件）	1	3	12	0	4	1	21
27年度指定機関（件）	0	0	1	0	2	0	3
28年度勧奨機関（件）	0	1	0	2	0	0	3
28年度指定機関（件）	1	2	2	0	0	1	6

【実施機関数の推移】

年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
機関数 （件）	32	32	33	40	40	40	43	46	52

② 新規適用事業所に対する受診勧奨

➤新規に協会けんぽに加入された島根県内の事業所に対し、案内文書を送付

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
文書勧奨（件）	0	0	0	162	67	38	43	26	27	0	0	0	363
申込事業所（件）	0	0	0	20	1	11	13	6	4	3	5	1	64

③ 任意継続被保険者に対する受診勧奨

➤任意継続被保険者に加入されている方及び新規に加入された方に対し、健康診断の案内文書を送付

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
文書勧奨（件）	1,765	0	512	171	113	81	120	99	81	0	0	0	2,942
申込者（件）	73	177	92	75	44	37	34	33	19	23	23	16	646

●生活習慣病予防健診受診率の年度推移

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
島根 （%）	52.4 (2)	53.4 (2)	56.0 (3)	57.8 (3)	57.6 (6)	58.0 (5)	58.5 (5)	59.1 (8)
全国 （%）	35.9	38.3	40.9	42.7	44.3	45.7	46.7	48.0

※ 表中の（ ）内の数値は、全国における島根支部の順位

(2) 事業者健診結果データの取得率向上に向けた取り組み

① 健診実施機関による取得勧奨

➤事業者健診を受診している協会けんぽの加入事業所に対し、健診結果を提供する勧奨業務を健診実施機関へ委託

- ・委託期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日
- ・受託機関：島根県環境保健公社、中国労働衛生協会米子検診所

【事業状況】

- ・平成28年度末時点において、本業務による取得実績なし

② 健診結果（紙媒体）のパンチ委託

➤平成27年度に引き続き、事業所から紙媒体により提供を受けた健診結果について、効率的にシステムへ登録するため、外部の業者に結果のパンチ（入力）業務を委託

【事業状況】

- ・特に不備の多い問診項目について、事前に記入用紙を送付し、紙媒体の健診結果と同時に提出してもらうことで効率化を図った

《委託状況》

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
委託件数 (件)	0	43	97	40	15	0	30	231	54	45	196	590	1,341

③ 民間企業による取得勧奨

➤事業者健診を受診している協会けんぽの加入事業所に対し、健診結果を提供する勧奨業務を民間業者へ委託

- ・委託期間：平成28年10月1日～平成29年3月31日
- ・受託業者：東京ソフト株式会社

【事業状況】

- ・平成28年度末現在、勧奨対象事業所955事業所中161事業所について、同意書取得済

④ 社会保険労務士と連携した取得勧奨

➤事業者健診を受診している協会けんぽの加入事業所に対し、健診結果を提供する勧奨業務を社会保険労務士へ委託

- ・委託期間：平成28年11月1日～平成29年2月28日
- ・契約機関：島根県社会保険労務士会

【事業状況】

- ・平成28年度においては、13名の社会保険労務士に業務を委託
- ・平成28年度末現在、161事業所から同意書取得済

● 事業者健診結果データ取得率の年度推移

(平成28年度目標：全国13.7%、島根13.3%)

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度 4～3月
島根 (%)	0 (—)	0.2 (22)	1.1 (19)	1.0 (39)	1.8 (41)	4.0 (27)	7.1 (15)	10.0 (4)	7.3 (—)
全国 (%)	0	0.2	1.2	2.2	3.7	4.4	5.2	4.6	—

※ 表中の () 内の数値は、全国における島根支部の順位

※前年同月9.4%

(3) 特定健康診査（被扶養者）の受診率向上に向けた取り組み

① 未受診者に対する集団健診

➤未受診者対策として、協会けんぽ独自の集団健診を実施（日程の詳細は39ページに掲載）
 ※市のがん検診を同時に実施

- ・実施期間：平成28年11月2日～平成29年2月27日（延べ22日間）
- ・会場：8市1町各会場（延べ22会場）
- ・健診費用：受診者の自己負担なし（無料）
- ・対象者：18,246名（平成28年度の未受診者で、県内8市1町に被保険者住所のある方）
- ・案内方法：案内文書、申込書及び返信用封筒を健診機関より送付
- ・健診機関：島根県環境保健公社

【実施結果】

実施地区	松江市	浜田市	出雲市	益田市	大田市	安来市	江津市	雲南市	隠岐の島町	合計
対象者数（人）	6,123	1,634	4,216	1,740	979	962	747	1,444	401	18,246
受診者数（人）	602	221	354	223	91	79	91	163	38	1,862

② 新規加入被扶養者に対する受診勧奨

➤新規に加入された被扶養者に対し、案内文書とともに受診券を送付

【実施状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般分（件）	0	0	0	2,208	353	271	300	340	293	0	0	0	3,472
任意継続分（件）	861	0	244	79	47	40	57	47	40	0	0	0	1,375

③ 県内8市と連携した特定健診周知

➤ 県内8市と、それぞれ連名による受診啓発の懸垂幕を各市庁舎等へ掲示

【各市の掲示期間】

	松江市	浜田市	出雲市	益田市	大田市	安来市	江津市	雲南市
期間	7/11 ~11/30	6/1 ~11/30	7/1 ~7/31	5/31 ~10/31	6/9 ~12/28	6/24~	6/1 ~6/30	6/13 ~6/24

● 特定健診受診率の年度推移

(平成28年度目標：全国30.0%、島根48.1%)

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度 4~1月
島根 (%)	19.3 (4)	14.7 (13)	14.8 (13)	15.6 (13)	16.2 (20)	19.6 (16)	24.2 (8)	27.3 (6)	17.2 (—)
全国 (%)	11.2	12.2	13.1	13.8	14.9	17.7	19.3	21.0	—

※ 表中の () 内の数値は、全国における島根支部の順位

※ 前年同月17.5%

【参考】 集団健診日程表

地区	実施日	会場	受付時間		がん検診
安来市	1月19日（木）	安来市学習訓練センター	—	13:00～14:30	大腸
	1月20日（金）	安来市学習訓練センター	—	13:00～14:30	大腸
松江市	2月 1日（水）	宍道公民館	8:30～11:00	13:00～14:00	
	2月 2日（木）	松江流通センター	8:30～11:00	13:00～15:00	乳・子宮
	2月 6日（月）	くにびきメッセ	9:30～11:30	13:30～15:30	肺・乳・胃・大腸
	2月13日（月）	くにびきメッセ	9:30～11:30	13:30～15:30	肺・乳・胃・大腸
	2月18日（土）	島根県環境保健公社	8:30～11:00	13:00～15:00	肺・乳・子宮・胃・大腸
	2月21日（火）	松江流通センター	8:30～11:00	13:00～15:00	肺・胃・大腸
	2月24日（金）	くにびきメッセ	9:30～11:30	13:30～15:30	
出雲市	1月20日（金）	長浜コミュニティセンター	9:00～11:00	13:00～15:00	胃・乳
	2月 3日（金）	ビッグハート出雲	8:30～11:00	13:00～15:00	乳
	2月10日（金）	ビッグハート出雲	8:30～11:00	13:00～15:00	胃
	2月17日（金）	斐川文化会館	8:30～11:00	13:00～15:00	胃・乳
雲南市	2月14日（火）	大東町地域交流センター	8:30～11:00	13:00～15:00	肺・大腸・胃
	2月27日（月）	三刀屋アスパル	8:30～11:00	13:00～15:00	乳・子宮
大田市	1月23日（月）	島根中央地域職業訓練センター	9:00～11:00	13:00～14:00	胃・肺・大腸
江津市	1月25日（水）	江津商工会議所	9:00～11:00	13:00～14:00	胃・肺
浜田市	1月 6日（金）	県立体育館	9:00～11:00	13:00～14:00	胃・肺・大腸
	2月 8日（水）	サンマリン浜田	9:00～11:00	13:00～14:00	胃・肺・大腸
益田市	11月 6日（日）	人権センター	9:00～11:00	13:00～14:00	肺・乳・子宮・胃
	1月12日（木）	益田商工会議所	9:00～11:00	13:00～14:00	肺・大腸
隠岐の島町	11月 2日（水）	隠岐島文化会館	8:30～10:30	—	肺・大腸

2. 保健指導の実施率向上に向けた取り組み

(1) 継続率向上に向けた取り組み

➤継続率（6か月後評価実施人数／初回面談実施人数）の増加に向け、主に次の①～③の取組を実施

- ① 保健事業推進研修会及び保健指導ミーティングの実施
- ② 動機付け支援対象者に対する継続支援文書の送付
※島根支部の独自事業
- ③ 保健指導にかかる顧問医師の配置
〈医師〉島根大学特任教授・名誉教授 塩飽 邦憲 氏

【研修会の実施状況】

	開催日	事業名	主な内容
第1回	5月13日	推進研修会	28年度の事業状況、リスク管理、顧問医師への照会集約
第2回	6月14日	推進研修会	特定保健指導技術研修会（保険者協議会主催）受講
第3回	7月29日	推進研修会	28年度の事業状況、健康経営、県外研修参加報告
第4回	10月21日	推進研修会 （保健指導スキル アップ研修会）	委託機関の保健師・管理栄養士との合同研修【P42参照】
第5回	1月27日	推進研修会	平成28年度保健事業の進捗状況、ロールプレイ、グループワーク
第6回	3月17日	推進研修会	平成28年度保健事業の進捗状況、平成29年度保健事業計画、顧問医師との事例カンファレンス

《保健指導スキルアップ研修会の様子》

第4回推進研修会（平成28年10月21日）



〔主催者あいさつ〕



〔1部 講演〕



〔2部 事例発表〕



〔3部 実技講習〕

(2) 支部外研修の参加

➤ 本部主催の研修会

開催日	名称	参加者
8月24日～25日	保健師全国研修	支部保健師 1名
3月28日～29日	保健師等ブロック研修	支部保健師 1名、保健師 4名

➤ 県内（外部主催）及び県外の研修会

開催日	名称	参加者
6月25日	生活習慣病改善指導講習会 ※日本肥満学会主催	管理栄養士 1名
5月19日～21日	第59回 日本糖尿病学会（京都）	保健師 2名
8月31日	島根県糖尿病重症化防止研修会 ※島根県主催	保健師 4名、管理栄養士 2名

(3) 外部委託機関の拡充

➤実施者のマンパワー不足を解消するため、外部の委託機関を拡充

- ① 実施機関へ特定保健指導実施に係る勧奨
- ② ホームページによる実施機関の募集

【機関数及び評価件数の推移】

年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度 4～3月
機関数（件）	0	0	2	2	2	3	6	9	9
評価件数（件）	—	—	—	0	3	11	26	116	186

(4) 継続支援の外部委託

➤実施者のマンパワー不足を解消するため、協会の保健師・管理栄養士が初回面談を実施した以降の継続支援（積極的支援）を保健指導専門機関へ業務委託

- ・委託期間：平成28年10月1日～平成29年3月31日
- ・受託機関：（株）ベストライフ・プロモーション

《委託状況》

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
委託件数 （件）	42	72	71	38	71	91	385

(5) 特定保健指導における血液検査等検査

➤ 特定保健指導の実施中において、本人が食生活や運動等生活習慣の改善努力の効果を確認し、生活習慣改善意識の高揚を図るとともに、当該検査結果を特定保健指導の中間評価等に有効活用するため、血液検査等の検査を実施

- ・ 検査項目：身体検査、血液検査（血圧、脂質、肝機能、代謝）、尿検査
- ・ 対象者：特定保健指導開始後3か月以上の生活習慣改善努力を実践している支援対象者
- ・ 実施機関：松江記念病院、雲南市立病院、ヘルスサイエンスセンター島根

【申込状況】（平成29年3月末時点）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
申込者数 (件)	0	3	3	7	6	8	8	6	8	9	13	11	82

● 特定保健指導 6ヵ月後評価率の年度推移（被保険者） （平成28年度目標：全国15.2%、島根28.2%）

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度 4～3月
島根 (%)	0.5 (40)	5.5 (29)	8.9 (16)	15.9 (6)	30.7 (2)	25.4 (8)	25.9 (7)	22.1 (11)	23.8 (—)
全国 (%)	0.9	4.8	6.2	8.6	12.3	13.8	14.7	12.5	—

※ 表中の（ ）内の数値は、全国における島根支部の順位

※前年同月22.7%

3. データヘルス計画の実施

上位目標

島根支部の糖代謝リスクの保有率を全国平均以下にする。

下位目標

- 糖代謝リスクを抱えている者が多いことについて、「その他運輸業」の事業主及び従業員の皆様が理解し、対策を図る事業所が増える。
- 早期に糖代謝リスクへ対応するために、医療機関を受診する人が増える。
- 糖代謝リスクについて理解し、対策を考える人が増える。

目標を達成するための手段（3本柱）

コラボヘルス

〈Ⅰ〉
事業主等の健康づくり意識
の熟成を目指した取組

ハイリスクアプローチ

〈Ⅱ〉
重症化予防対策
(医療機関への受診促進)

ポピュレーションアプローチ

〈Ⅲ〉
加入者等への
意識啓発・情報提供

【データヘルス計画（具体策）の平成28年度の進捗状況】

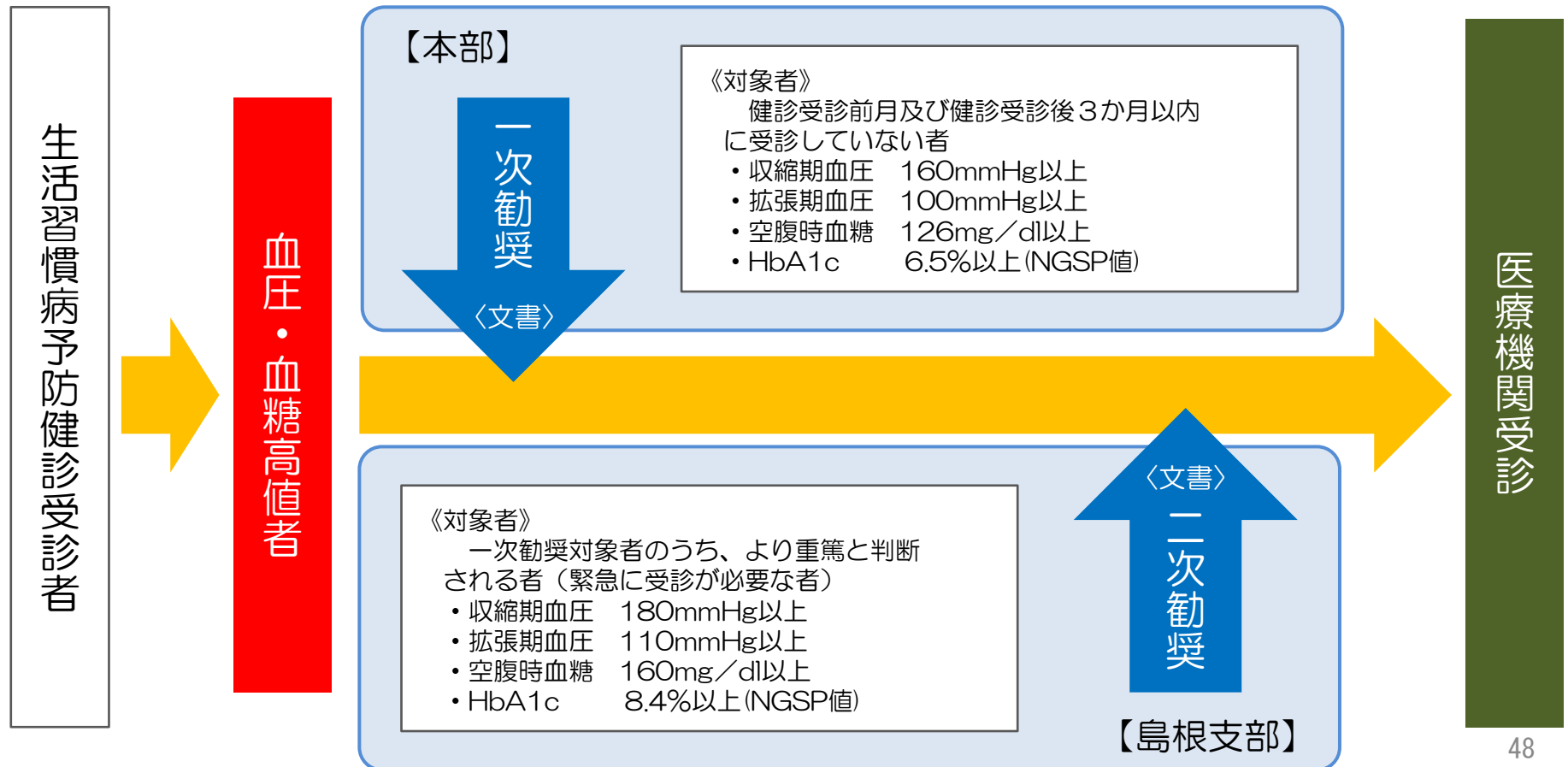
目標達成手段（3本柱）	具体策	進捗状況
(Ⅰ) 健康づくり意識の熟成	事業所まるごと対話事業	29年2月から実施（P4参照）
	その他運輸業へのアンケート実施	分析結果の活用を検討中
	その他運輸業への健康セミナーの開催	29年度、運輸業の会議に合わせて開催予定
(Ⅱ) 重症化予防対策	35歳～74歳の代謝リスクが高い方への受診勧奨（文書）	28年10月から従来の未治療者の受診勧奨により実施
	35歳～74歳の代謝リスクが高い方への保健指導	28年4月から実施
(Ⅲ) 意識啓発・情報提供	健康経営セミナーの開催	28年9月21日開催
	健康づくり講演会の開催	国保連合会健康づくり講演会の後援（28年7月9日開催）
	イベントブースの出展	しまね安心生活サポートプロジェクトに出展（29年3月18日開催）（P52参照）
	ウォーキング大会の開催	松江市：28年10月23日に開催 出雲市：28年11月26日に開催

4. 未治療者に対する受診勧奨

(1) 要治療・要精密検査の方への文書による医療機関への受診勧奨

生活習慣病の重症化を防ぎ、医療費適正化及びQOL（生活や人生の質）の維持を図るため、健診の結果、要治療・要精密検査と判定された加入者に対して、文書により医療機関への受診勧奨を実施

※ 平成28年10月勧奨分（平成28年4月受診分）からは、勧奨対象者について、従来の40歳以上～75歳未満を35歳以上～75歳未満とする



【実施結果（平成29年3月末時点）】

健診受診月	一次勸奨		二次勸奨		
	通知日	通知者数（人）	通知日	対象者数（人）	通知者数（人）
27年5月	28年1月29日	97	28年5月12日	22	6
27年6月	28年1月29日	112	28年6月1日	29	8
27年7月	28年1月29日	80	28年7月12日	24	8
27年8月	28年2月29日	84	28年8月10日	18	6
27年9月	28年3月31日	306	28年8月31日	42	12
27年10月	28年5月6日	259	28年10月11日	69	19
27年11月	28年5月31日	234	28年11月11日	54	16
27年12月	28年6月30日	190	28年12月9日	44	8
28年1月	28年7月29日	188	28年12月22日	52	7
28年2月	28年8月31日	180	29年2月10日	38	6
28年3月	28年9月30日	13	—	4	0
28年4月	28年10月31日	202	29年4月17日	49	11
28年5月	28年11月30日	201		46	
28年6月	29年1月6日	208		54	
28年7月	29年1月31日	324		68	
28年8月	29年2月28日	160		46	
28年9月	29年3月31日	245		58	

(2) 代謝リスクが高い方への保健指導

健診結果で要治療と判定されたにもかかわらず、医療機関を受診していない治療放置者に対し、生活習慣病の重症化や合併症の予防を図るため、保健指導による医療機関への受診勧奨を実施

《対象者》

	年齢	要件
1	35～74歳	生活習慣病予防健診受診者のうち、健診結果の代謝項目が「要医療」または「要精密検査」と判定されたにもかかわらず、未受診と確認できた者
2	40～74歳	生活習慣病予防健診受診者のうち、平成27年度までに従来の重症化予防対策（文書勧奨）の二次勧奨対象者に複数年該当しているにもかかわらず、未受診と確認できた者
3	40～39歳	生活習慣病予防健診受診者のうち、平成27年度の重症化予防対策（文書勧奨）の二次勧奨対象者で、かつeGFR値が60未満であるにもかかわらず、未受診と確認できた者

【事業状況】

平成28年度実施状況は、次表のとおり。

	平成28年度合計
案内者数（人）	159
面談者数（人）	99
受診者数（人）	31

5. 各種事業の展開

(1) メンタルヘルス対策セミナー

➤事業所における心の健康づくりの支援の推進を目的としたセミナーの実施

開催日時等

- ・平成29年1月18日（水） 14:00～16:00
ニューウエルシティ出雲 百合の間（出雲市）
- ・平成29年2月 1日（水） 14:00～16:00
いわみーる401研修室（浜田市）

内容

講演Ⅰ ストレスを軽減する生活習慣
講師 島根大学医学部
特任教授 塩飽 邦憲 氏（両会場共通）

講演Ⅱ 職場におけるメンタルヘルス対策
講師 島根産業保健総合支援センター
メンタルヘルス促進員 岡 淳一 氏（出雲）
メンタルヘルス促進員 加納美代子氏（浜田）

共催

島根県、島根県医師会、島根産業保健総合支援センター

後援

島根県歯科医師会、島根県薬剤師会

参加者数 56名（出雲会場） 47名（浜田会場）

◀ 出雲会場の様子 ▶



◀ 浜田会場の様子 ▶



(2) 各種イベントブースへの出展

➢ 加入者の健康増進および疾病予防への意識づけを目的としたブース出展

- ① 国民健康保険団体連合会健康づくり講演会のイベントブースの出展（7月）
- ② しまね安心生活サポートプロジェクト「まめなフェア」へのイベントブースの出展

日 時：平成29年3月18日（土）
10：30～16：00

場 所：くにびきメッセ大展示場

出展内容：健康測定の実施
血管年齢測定器2台、肌年齢測定器1台

配付グッズ：

- ・ 糖尿病予防啓発リーフレット
- ・ ジェネリック医薬品希望シール
- ・ ジェネリック医薬品啓発クリアファイル
- ・ 支部ホームページ案内リーフレット

測定者数：延べ351人

《当日の様子》



《「まめなフェア」チラシ》



(3) 協会けんぽチャレンジウォークの開催

➤協会けんぽ主催のウォーキング大会を開催
(松江会場 10月23日、出雲会場 11月26日)

インストラクターによるウォーキング指導後、7.0kmまたは4.0kmのコースを歩き、健康づくりへのきっかけを提供
松江会場74名、出雲会場75名(スタッフ含む)が参加

《当日の様子》



(4) 保健所と連携した精神疾患対策の実施

➤傷病手当金における疾病分類別支給件数の構成割合は、全国・島根支部ともに「精神及び行動の障害」が最も高くなっており、職場におけるメンタルヘルス対策の必要性が一層高まっていることから、平成25年度から島根県全域でメンタルヘルス出前講座を実施

《圏域別の受付状況》

圏域	松江	出雲	雲南	大田	浜田	益田	隠岐	合計
受付件数	3件	1件	1件	0件	1件	0件	0件	6件

IV 組織運営及び業務改革

1. 組織や人事制度の適切な運営

(1) コンプライアンス及び個人情報保護等の徹底

- 各種委員会の定期的な開催及び各種研修の的確な実施による、コンプライアンス及び個人情報保護の徹底
- コンプライアンス強化月間（9月）におけるコンプライアンス通信の回覧及び事務室内への啓発ポスターの掲示

《各種委員会の開催状況》

名称	開催月
コンプライアンス委員会	5月、8月、11月、3月
個人情報保護管理委員会	5月、8月、11月、3月

《研修の実施状況》

内容	実施月
新規採用者研修（コンプライアンス等）	4月、5月、7月、9月3月
ハラスメント研修	5月
情報セキュリティ・個人情報保護研修	1月

(2) リスク管理の徹底

- リスク発生防止のための自主点検の実施（5月、11月）
- 個人情報漏えい等防止のため、全職員が「個人情報漏えい等防止チェックシート」による自己点検を実施（6月、8月から毎月）
- 事務処理誤り防止のため、全職員に注意喚起メール「事務処理誤り0（ゼロ）チャレンジ」を送付（毎日）

(3) 人材育成の推進

- 本部主催研修及び支部の独自研修を通じた人材育成の推進

【支部内研修の実施状況】

名称	実施月	備考
コンプライアンス研修	10月	伝達研修
接遇研修	11月	外部講師
電話応対等研修	3月	

(4) 新人事制度の本格運用（平成28年10月～）

- 「役割定義」による等級などの役割の明確化等
新たな職位：グループ長補佐、主任（リーダー職は廃止）

2. 経費節減の推進

(1) 適切な調達・執行及び透明性の確保

- 調達審査委員会の開催
- 見積公告実施
- 入札及び契約結果の公表
- 適切な在庫管理

(2) 職員のコスト意識向上の推進

- 夏季の節電対策の実施（7～9月）
- 消耗品及び電気使用状況の周知（毎月）
- 超過勤務削減の推進（毎月）